

School

教育情報 桂川っ子

【問合せ先】社会教育課 文化財振興係（王塚装飾古墳館内） ☎65・2900



題字：桂川中学校美術部 楠木 愛香里 さん

桂川町の古墳の近状

社会教育課 文化財振興係

10月15日(土)・16日(日)、「王塚古墳」の秋の特別公開を行いました。今回も、関東、関西など遠方からの見学者も訪れました。

見学者の「おもてなし」をしていただいているのが、『桂川町郷土史会』の皆さんです。平成2年の特別公開の開始以来、見学の受け付けから観察室でのガイドまで、色々な場面で活躍していただいています。

王塚古墳のガイドのため、装飾古墳の見学や学習なども行っています。平成8年には『歩こうふるさとけいせん』として、福祉バスを利用した町歩きの本を刊行。炭鉱や自然など桂川町に関わる色々なことに、自分の経験や勉強したことなどを通して活躍しています。

桂川町には、王塚古墳のほかにも、数多くの遺跡が眠っています。特に、金比羅山古墳と天神山古墳は、近年、特に注目されています。

「金比羅山古墳」は、九州大学の協力で、範囲確認の調査が行われ、今年3月、福岡県の史跡に指定されました。王塚古墳よりも200年以上古い、当時としては最大級の前方後円墳であっただろうと考えられます。山林の中にある古墳ですが、今後、見学路などを整備していきたいと考えています。

「天神山古墳」は、豆田満宮の境内にある前方後円墳です。形がきれいに残っている古墳として知られており、昨年、九州大学の協力で、測量図や古墳の大きさの確認などの調査が始まりました。王塚古墳に続く前方後円墳として、どのようにつくられたのか、より詳しい情報が期待されます。



▲平成27年の九州大学による天神山古墳の発掘調査の様子。

子育て支援センター

Child Care

「ひまわりのたね」だより

【問合せ先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

かあさん鳥のようこ

あけましておめでとうござい  
ます。子育て支援センター「ひまわりのたね」も2年目に入り、日々、親子で遊びに来てくれることをうれしく思います。

ある日のこと。まだ2歳にならない子が、そばで遊んでいる子を押ししてしまいました。押し  
た子のお母さんは、「押したくない  
けないよ。ごめんねしようね」と  
言いましたが、押した子はな  
かなか謝れません。お母さんは  
それ以上強く言うこともなく、  
少し部屋を出てメダカを見た  
り、その子の遊びを見守ったり  
していました。私も、押された  
子に「痛かったね」と声をかけ、  
様子を見ることに。

押された子が帰るときに、押  
した子のお母さんが、もう一度  
「ごめんねしようね」と言うと、  
押した子は「ごめんね」と頭を  
下げました。ゆっくりと時間を  
かけ子どもと向かい合い、子ど  
もに伝えないといけないことを  
最後まで貫いたお母さんの姿に

私は拍手を送りました。

今年(と)は酉年。

かあさん鳥のお羽の下でかわいひよこがピヨピヨピヨ  
という言葉があります。子ども  
を取り巻く状況は厳しい中  
でも、お母さんたちは、今年も羽  
をいっぱい広げて子どもを守っ  
ていくことでしょう。そんな親  
子さんの応援ができたらと思  
います。

総合福祉センター「ひまわり  
の里」の職員やお風呂の利用者、  
調理室からは民生委員さんや食  
進会の方が声をかけたり手を  
振ったりしてくれま

今年も多くの方に見守られ  
ながら「ひまわりのたね」は子ど  
もたちと共に成長していきま  
す。どうぞ遊びに来てくださ

子育て支援センター  
「ひまわりのたね」

- 【開館】月～金曜日 9～16時
- 【場所】総合福祉センター「ひまわりの里」内
- 【対象】0歳から未就学の子どもとその保護者  
※利用には保護者の付き添いが必要です
- 【利用料】無料